

# 鎮守の杜

十二年ぶり

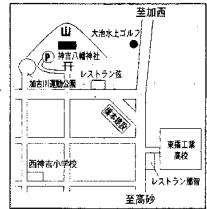
## 国恩祭 齋行

四月二十九日(祝) 第一日の儀  
四月三十日(日) 第二日の儀

### 奉祝行事(三十日)

稚児行列  
餅まき  
祭屋台奉納

発行 神吉八幡神社  
(加古川)  
432-5547 (宮司宅)  
431-2130 (社務所)  
FAX (079) 431-2130



#### 秋祭り当番の変更について

秋祭りでの神幸行列当番は①宮前・東山②天下原③神吉④神吉⑤中西・西村⑥大園⑦鼎(天下原は二回輪番で一回の輪番で齋行してあります)。平成二十九年年度から天下原当番時には、神吉は二年連続でなく一年の当番とし、天下原が当番でない時は神吉が二年連続での当番となります。



9月25日拝殿竣工祭

『国恩祭』は天保四年(一八三三年)に始められたと伝えられ、神恩に感謝し、国の隆昌・世界の共存共栄・地域の人々の繁栄を祈るお祭り。加古、伊奈美両支部の二十二社が毎年各支部一社ずつ輪番で齋行している大祭です。



石垣の修造を終えた石垣

本年平成二十九年は当社が国恩祭を齋行する輪番にあたり、氏子・崇敬者の皆様方から多大な浄財をご寄付いただき、拝殿及び石垣の修造を無事に終えることができました。これも一重に皆様方のご厚志の賜物と深く感謝いたしております。心から御礼申し上げます。ありがとうございます。この意義深い伝統的な大祭を厳肅に齋行したいと念願しておりますので、ご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



毎月一日・十五日は氏神さまへお参りしましょう

#### 秋季例祭当番を務めて

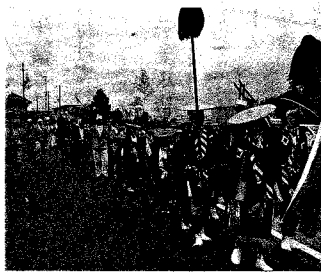
中西町内会長 藤原 憲一

平成二十八年年度秋季例祭が十月八日、九日の二日間亘って齋行されました。天候が危ぶまれましたが、両日共に雨に遭うこともなく、諸行事をスムーズに行うことができました。国恩祭記念事業として新築された拝殿の神事、改築された石垣を正面に見ながらの宮入祭、いずれも感極まるものがありました。これもひとえに喜多山宮司様はじめ、氏子の皆様、中西・西村両町内会の皆様のご支援、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

してくれました。十三年に一度の頭人当番町の為、準備段階では奉経花、注連縄の製作に頭を悩ませましたが、何とか自分達の手で製作出来ましたこと、自分達の良い経験と共に楽しい思い出になりました。

近年は、少子化と共に町民の平均年齢が上がってきており、人数を揃えるのに一苦労でしたが、評議員を始め、老人会、少年団、女性の役員皆様のご協力により、祭り本番には、すべての役も揃い、裏方のご協力も頂いた多くの方のご支援もあり、大過なく務めを果たすことが出来ました。

黄金色の稲穂の中を絵巻物のような行列が進む様子に、また、花笠と赤いタスキが映える踊りに感動しました。ここに改めまして祭りに参画して頂いたすべての方に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



#### 秋季例祭当番を務めて

西村町内会長 藤城 隆夫

就任時、「今年度は西村が秋祭の当番で大変である。」と聞き、どうなることかと思いま

た。西村町内会も少子高齢化の波に逆らえず、神輿の担ぎ手・幣手振りの人員確保等に苦勞した。祭当番の大変さを痛感しました。しかしながら、町内の方々の協力のもと秋祭の準備が着々と進められ、いよいよ平成二十八年度神吉八幡神社秋季例祭を迎えることができました。

八日の宵宮には頭人奉告祭・宮入祭の神事が厳肅に齋行されました。九日の秋祭当日は、未明の激しい雨にカッパを着ての神幸行列を覚悟しました。七時四十分からの出立式にはすっきり雨もやみ「天」に感謝しました。

また、神様のご加護もあり無事且つ盛大に秋祭を終えることができました。このように秋祭を成功のうちに終えることができましたのは、西村町内の方々の皆様の幣手・警杖・注連縄づくりを始めとして、残置殿しい中の神輿担ぎと幣手振りの練習など世代を超えた大勢の方々のご協力があったことと深く感謝申し上げます。

そして、共同当番である中西町内会の方々にも大変お世話になりました。あわせてお礼申し上げます。



#### 頭人を務めて

(中西) 西海 篤史

知加子

平成二十八年度神吉八幡神社秋季例祭において頭人を務めさせて頂き、大変感謝しております。周りの皆様にも大変お世話になりました。ありがとうございました。

初めましての経験に颯汰も全然笑わず、いつも元気で太陽の様な子でも、これだけ緊張するんだと思いました。ただ、馬に乗ることはずごく楽しんでいたらしく、馬の上に乗っている間はリラックスして、馬をなでてみたり、名前を呼んでみたり、見に来てくれたりしている皆様に手を振ってみたりと、いつもの颯汰で頑張っていました。

その息子の姿にまたひとつ感動しました。最後、神吉八幡神社の前で馬とお別れをする時、一日一緒にいてくれた馬との別れを一緒に悲しむ颯汰の姿をみてか、馬も「ヒーン」と泣いてくれた姿がとても印象的でした。

普通に生活をしている中で、絶対に味わえないこのような素晴らしい経験を親子でできた事に大変感謝しております。

最後になりましたが、喜多山宮司様はじめ各町内会の皆様のご協力お力添えのおかげで無事に大役を果たす事が出来ました。本当にありがとうございました。



裏面に厄除祭の詳細を掲載しています

### 初詣は新しい社殿の 神吉八幡神社へ

あけましておめでとうございませす  
☆元旦祭：一月一日 午前0時



新しい年のはじめに一家おそろいで神吉八幡神社へご参拝くださいまして、平成二十九年の誓いも新たにひとりひとりの願いごとを心からお祈りしてください。

干支絵馬奉納  
播州奈幸子太鼓  
鼓欣衆の皆様より  
今年の干支絵馬を奉納していただきました。  
一月一日・二日・三日に境内に飾っていただきます。



鼓欣衆の皆様には、厄除祭や秋季例祭で素晴らしい太鼓演奏をしていただいています。

すっかり定着した  
名物の あまざけで  
今年もしあわせを  
今年も広庭のテントの中に「あまざけ席」を設け、あたたかいあまざけをサービス致します。  
(一月一日・二日・三日)  
ご参拝の方は、ご自由にお召しあがりください。そして体をあためられて今年のしあわせをご祈願ください。



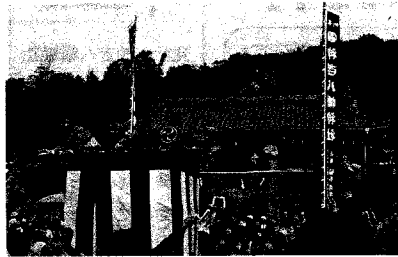
今年の「あき」の方位(恵方は「北北西」です  
「あき」とは「歳徳神」の方位のことで、一ヶ年の吉方で万事に用いて大吉です。

## 厄除祭

平成29年2月12日(日)

午前9時〜午後4時

今年も役員全員の協力により、厄除祭を実施致します。ご家族・ご近所おさそい合わせの上、多数ご参拝ください。



### ☆厄除ご祈禱

午前9時〜午後4時

当日拝殿にて受け付けています。

### ☆福引き

午前9時〜午後4時

自転車・液晶テレビ・行  
ホットカーペット・  
トースター・商品券 他  
豪華景品を多数用意しています。

### ☆餅まき

10時・12時・14時

福引券付き餅多数  
景品券付き餅多数

### ☆あまざけ

午前9時〜午後4時

### 平成29年 厄年表 (数え年)

男	女
25歳 (平成5年生まれ)	19歳 (平成11年生まれ)
41歳 (昭和52年生まれ)	32歳 (昭和61年生まれ)
42歳 (昭和51年生まれ)	33歳 (昭和60年生まれ)
43歳 (昭和50年生まれ)	34歳 (昭和59年生まれ)
61歳 (昭和32年生まれ)	37歳 (昭和56年生まれ)
	61歳 (昭和32年生まれ)

### 【餅米 (厄除祭 餅まき用)】 (敬称略)

宮前	井上 正幸
宮前	岡田 孝美
宮前	前川 和美子
宮前	前川 清子
神吉	喜多 太見
大田	田中 見我

ありがとうございます

### 御奉献ありがとうございます ございませす



天照皇大神宮神殿  
ベルタウン 金澤 君江  
(敬称略)

国恩祭が成功しますように、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。



- 神吉八幡神社氏子総代及び国恩祭実行委員
- 喜多 太見男 (神吉)
  - 原 洋一 (宮前)
  - 田中 一成 (下志)
  - 磯原 憲一 (中西)
  - 野村 幸信 (大田)
  - 磯原 雅史 (宮前)
  - 藤原 雅史 (宮前)
  - 坂田 薫 (宮前)
  - 金川 卓也 (下志)
  - 金川 光也 (下志)
  - 岸本 芳信 (中西)
  - 前田 繁俊 (神吉)
  - 永井 英三 (神吉)
  - 井郷 正嗣 (神吉)
  - 武田 一馬 (神吉)
  - 永井 健吾 (神吉)
  - 永好 敏一 (中西)
  - 永井 一 (中西)
  - 永江 良一 (中西)
  - 釜江 隆夫 (西村)
  - 藤城 好夫 (西村)
  - 岡田 忠好 (西村)
  - 田中 正己 (西村)
  - 磯野 哲男 (大田)
  - 松本 孝幸 (大田)
  - 山本 正一 (大田)
  - 森本 良一 (大田)

平成29年  
元旦



あけましておめでとうございませす

中西・西村町内会 (平成28年度 神幸行列当番町内会)